

# 県公社のたより

発行 神奈川県住宅供給公社

<https://www.kanagawa-jk.or.jp/>

## 2020年。神奈川県住宅供給公社は、おかげさまで創立70周年

神奈川県住宅供給公社は、昭和25年（1950年）9月15日に財団法人神奈川県住宅公社として設立され、昭和41年（1966年）に神奈川県住宅供給公社への組織変更を経て、令和2年（2020年）9月15日に創立70周年を迎えます。

これまで支えてくださった多くのご入居者のみなさまに心から感謝申し上げます。



一般賃貸住宅第1号「大和町」



大和町を建て替えた「フロール横浜山手」  
撮影：小川重雄



「大和町」の間取り

当公社の一般賃貸住宅（当公社が所有管理している賃貸住宅）第1号は、昭和26年（1951年）に竣工した「大和町共同住宅」（48戸）です。昭和26年といえば、サンフランシスコ講和条約により日本の主権が回復した年です。戦後復興間もないころに誕生した大和町は、当時のご入居者のどんな夢を育んだのでしょうか。間取りは左図のとおり、6畳と4畳半の二間で浴室はありません。当時は大卒の国家公務員の初任給が6,500円という時代でしたが、家賃は2,800円。それでも、入居募集の結果は約9倍の422件だったそうです。後の高度経済成長期の象徴「夢（憧れ）の団地」という言葉に繋がっていきます。

そして時は流れ、平成27年（2015年）7月、大和町は建て替えられ、「フロール横浜山手」（62戸）が竣工し、神奈川建築コンクール第60回住宅部門にて最優秀賞を受賞しました。64年の時を経て、再びご評価いただける住宅を供給できたことは、当公社の「暮らす人の未来を見つめたモノ・コトを提供し続けていきたい」という思いがあったからと考えています。そして、その思いを「未来へ、これからも。」という70周年フレーズに込めました。また、70周年シンボルマークには、大和町の間取りをモチーフに、原点からの歴史を回顧しています。

令和2年2月、最新の建替物件となる「フロール元住吉」が管理開始となり、公社初の有人管理方式が採用されました。

「未来へ、これからも。」  
当公社の思いは続きます。



令和2年2月管理開始の  
最新物件「フロール元住吉」





おかげさまで  
神奈川県住宅供給公社は  
70周年を迎えます。

2020年9月、神奈川県住宅供給公社は  
創立70周年という節目を迎えます。  
こうして70年という長きにわたり  
住まいと暮らしに関わる事業を継続できたのは、  
多くのお客様及び関係者の皆様のご理解とご協力の  
賜物であると、改めて御礼申し上げます。  
これからも変わらぬご支援を賜りますよう  
お願い申し上げます。

70<sup>th</sup>  
未来へ、これからも。



70周年ロゴマークの成り立ち

公社初の一般賃貸住宅として竣工した「大和町共同住宅(横浜市中区)」の間取り(4畳半・6畳の2K)をモチーフとして図案化。キャッチフレーズは、創立以来、様々な形に時代が移り変わっても、くらす人の未来を見つめたモノ・コトを提供し続けていきたい、という我々の思いを表現しています。

TOPIC

70周年記念特設WEBサイトができました!

神奈川県住宅供給公社

<https://www.kosha33.com/kjk70th>



70周年記念イベント開催!

秋には70周年記念のイベントや展示を予定しています。公社住宅の歴史紹介や、懐かしい昭和の団地やくらしを感じられる各種展示、また、公社の取り組み等に関連したセミナーなどを企画しています。お楽しみに!

会場

公社ビル1・2階 Kosha33



※画像はイメージです。  
昭和のくらしを再現 公社住宅や昭和のくらしなど懐かしい写真を展示

イベント詳細については随時70周年記念特設WEBサイトにて更新中!

みなさまの団地にまつわる思い出とくらしのアイデアを

大募集!

応募期間  
2020.4.1(水)  
6.30(火)

このたび下記コンテストを催すとともにみなさまの作品を募集します。本コンテストの入賞作品はWEBサイトで紹介し、今年の秋には公社ビル1階「Kosha33」にて展示予定です。

01 夢の団地 思い出フォトコンテスト

公社住宅にお住まいの(お住まいだった)方より、公社住宅(住宅内外、団地内敷地)の思い出の写真を募集します。思い出写真にコメント(400字以内)を添えて、「70周年記念特設WEBサイト」または郵送にてご応募ください。

参加対象 公社住宅にお住まいの方、お住まいだった方

(応募例1) 二人の息子がまだ幼かった頃、当時住んでいた団地の居間で撮った懐かしの一枚。写真に写る4畳半の居間が、私たち4人家族にとって憩いの場所であり、思い出のつまった...

(応募例2) 待ちに待った初孫との大切な最初の一瞬。団地住まいの我が家に仲の良いお隣さんも呼び、百日祝いをしたことも今ではとても懐かしい思い出です。そんな孫も今ではすっかり...

02 くらし方 プチリノベーションコンテスト

くらしを楽しく幸せにするための住まい方・くらし方の実例を募集します。実例写真にコメントを添えて、「70周年記念特設WEBサイト」よりご応募ください。

参加対象 どなたでも参加可能

※作品の中に第三者が著作権等の権利を有している著作物等を利用していないものとします

(応募例1) 100円均一で購入したバスケットと布を縫い合わせおしゃれな収納ボックスへと大変身しました。家族内でだれのボックスかすぐわかるよう、それぞれの布のカラーを変えて...

(応募例2) 自宅の玄関にDIYの壁を立てドライフラワーやプレートを引っ掛け、自分好みのおしゃれな空間を演出。季節に合わせて壁に掛けるインテリアを変えることが趣味となっています...

入賞者には、素敵な賞品をプレゼント!  
(理事長賞1点、優秀賞3点)

募集要項・応募条件などの詳しい情報は、70周年記念特設WEBサイトをご覧ください。  
<https://www.kosha33.com/kjk70th>

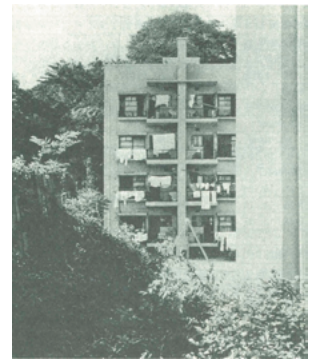


# 公社の歩み 沿革

## 復興から開発

戦後、焼け野原になった神奈川県内において、住宅供給を目的とし、神奈川県により設立  
当時の住宅スタンダードは木造の中、水洗トイレ付きのRC（鉄筋コンクリート）造を建設

- 1950年 昭和 25 年 9月 [財] 神奈川県住宅公社の設立
- 1951年 昭和 26 年 8月 一般賃貸住宅第1号「大和町」48戸竣工
- 1953年 昭和 28 年 日本初の「下駄バキ住宅」（弁天通原ビル）の完成
- 1956年 昭和 31 年 5月 分譲住宅第1号「木月住宅・上丸子住宅」竣工
- 1960年 昭和 35 年 12月 汐見台団地（約72ha）（横浜市磯子区）着工
- 1961年 昭和 36 年 3月 [社] 神奈川県住宅保全協会の設立
- 1962年 昭和 37 年 10月 市街地改造資金使用第1号「追浜共同ビル」着工
- 1963年 昭和 38 年 2月 [財] 神奈川県団地住宅福祉協会の設立
- 1964年 昭和 39 年 7月 相武台団地（約33ha）（相模原市）着工



大和町

## 大量供給から管理へ

神奈川県では造船・家電・自動車産業の振興が進み、県外から大量の人が流入  
県外から流入した多くの産業従事者のために住宅が必要とされ、「団地」を建設

- 1965年 昭和 40 年 6月 地方住宅供給公社法の公布
- 1966年 昭和 41 年 6月 神奈川県を設立者として特別法人「神奈川県住宅供給公社」に組織を変更
- 11月 勤労者分譲（積立）住宅第1号「相武台団地」着工
- 12月 高層住宅第1号「たまプラーザ駅前分譲住宅」着工
- 1968年 昭和 43 年 8月 竹山団地（約45ha）（横浜市緑区）着工
- 1972年 昭和 47 年 短期分譲方式採用
- 1973年 昭和 48 年 1月 現社屋ビル竣工
- 5月 若葉台団地（約90ha）（横浜市旭区）着工
- 1977年 昭和 52 年 3月 初の市街地再開発事業「小田原セントラルハイツ」
- 1978年 昭和 53 年 9月 [財] 若葉台管理センターの設立
- 1979年 昭和 54 年 3月 若葉台団地第1期竣工 入居開始



汐見台団地

## 世界トップレベルの高齢化社会の到来

来るべき高齢化社会を予測し、ケア付高齢者住宅に着手



ヴィンテージ・ヴィラ横浜

- 1985年 昭和 60 年 3月 公社施行として全国初の厚木市中町再開発事業竣工
- 1989年 平成 元 年 1月 [財] シニアライフ振興財団の設立
- 1990年 平成 2 年 1月 建替事業第1号「フロール新杉田」竣工
- 6月 公的住宅供給機関によるケア付高齢者住宅第1号「ヴィンテージ・ヴィラ横浜」竣工
- 1991年 平成 3 年 7月 優良再開発事業第1号「宮川町二丁目地区優良再開発建築物整備促進事業」着工
- 1993年 平成 5 年 12月 特定優良賃貸住宅第1号「グリーンパレス本郷台【借上公共賃貸住宅】」竣工
- 1996年 平成 8 年 6月 公的住宅供給機関として初の定期借地権付住宅を供給「プレナタウン相模原」竣工
- 1998年 平成 10 年 3月 定期借地権付マンション「プレナステージ横浜・新本牧」竣工
- 11月 免震分譲住宅第1号「ガーデンハイツ藤が丘」竣工
- 1999年 平成 11 年 3月 介護付有料老人ホーム（介護型）第1号「トレクオーレ横浜若葉台」竣工
- 2000年 平成 12 年 6月 超高層住宅第1号「ウェルシティ横須賀」竣工
- 2001年 平成 13 年 2月 免震一般賃貸住宅第1号「フロール横浜入江町第1」竣工
- 3月 高齢者向け優良賃貸住宅第1号「ヴィアンフォーレ鶴舞」竣工



若葉台団地

## 団地再生

建物の経年劣化と団地入居者の高齢化  
ハードとソフト両面に対応した建替と団地再生に着手

- 2006年 平成 18 年 1月 神奈川県「公社民営化の基本方針」を通知
- 2010年 平成 22 年 9月 「平成27年4月の株式会社化」の民営化方針を発表
- 2013年 平成 25 年 10月 住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業採択を受け若葉台、相武台で団地再生に向けた取り組みを開始
- 神奈川県「公社民営化の基本方針」を廃止
- サービス付き高齢者向け住宅「コンチャート相武台」竣工

## 持続可能な社会

社会環境の変化に応じて、当公社はその役割を果たしていく  
持続可能な社会の再構築を目指し、保有する団地を利活用

- 2015年 平成 27 年 4月 「SGET 中井メガソーラー発電所」発電開始
- 7月 昭和26年8月竣工の一般賃貸住宅第1号「大和町」の建替事業「フロール横浜山手」竣工
- 2016年 平成 28 年 4月 建替事業「フロール川崎戸手」（旧「戸手団地」）竣工
- 神奈川県立保健福祉大学との「健康寿命の延伸」を目指す取り組みの連携協定の締結
- 二宮団地再編事業「湘南二宮 さとやま @ コモン」の着手
- 2017年 平成 29 年 3月 建替事業「フロール新川崎」（旧「北加瀬第3・4団地」）竣工
- 2018年 平成 30 年 2月 東京工芸大学との団地活性化に関する連携協定の締結
- 4月 神奈川県住宅供給公社社屋に Koshu33 をオープン
- 2019年 平成 31 年 3月 フルリノベーション「アンレーベ横浜星川」（旧桜ヶ丘共同住宅）竣工
- 2019年 令和 元 年 9月 多目的・多世代交流拠点「ユソーレ相武台」竣工
- 12月 相模女子大学・相模女子大学短期学部との団地活性化の連携・協力に関する協定の締結
- 第14回日本ファシリティマネジメント大賞にて「最優秀ファシリティマネジメント賞」を受賞
- 2020年 令和 2 年 1月 公社初の有人管理「フロール元住吉」（旧北加瀬第1、第2団地）竣工
- 東海大学との神奈川県西部を中心とした地域創生に関する協定の締結
- 4月 「団地みまもりサポーター事業」を開始



フロール新川崎

広告



# 東京海上日動

〒220-8565 横浜市西区みなとみらい3-6-4(横浜中央支店・金融公務課)  
TEL:045-224-3519 FAX:045-224-3520

県公社のたより 第26号  
令和2年4月1日発行

次回・第27号は令和2年10月発行予定です

【企画・編集】 賃貸事業部 運営管理課 県公社のたより担当  
〒231-8510 横浜市中区日本大通33番地  
電話 045-651-1864 FAX 045-671-0905  
(営業時間 平日 8:30 ~ 17:15)